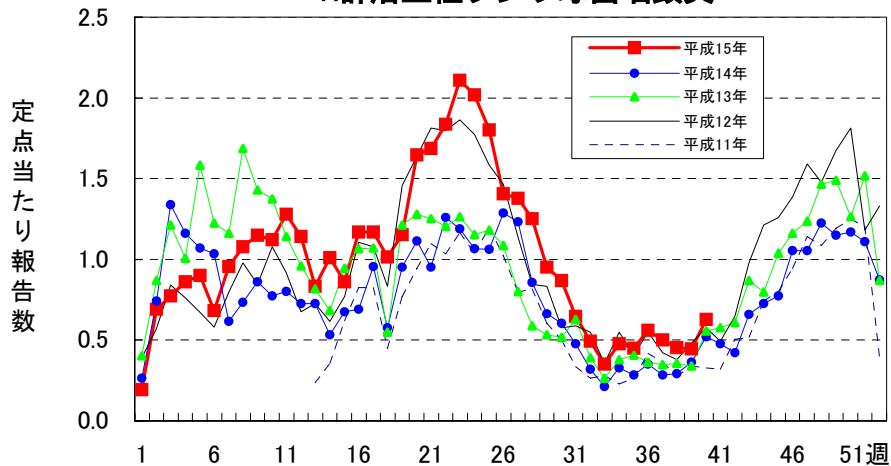


流行状況

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

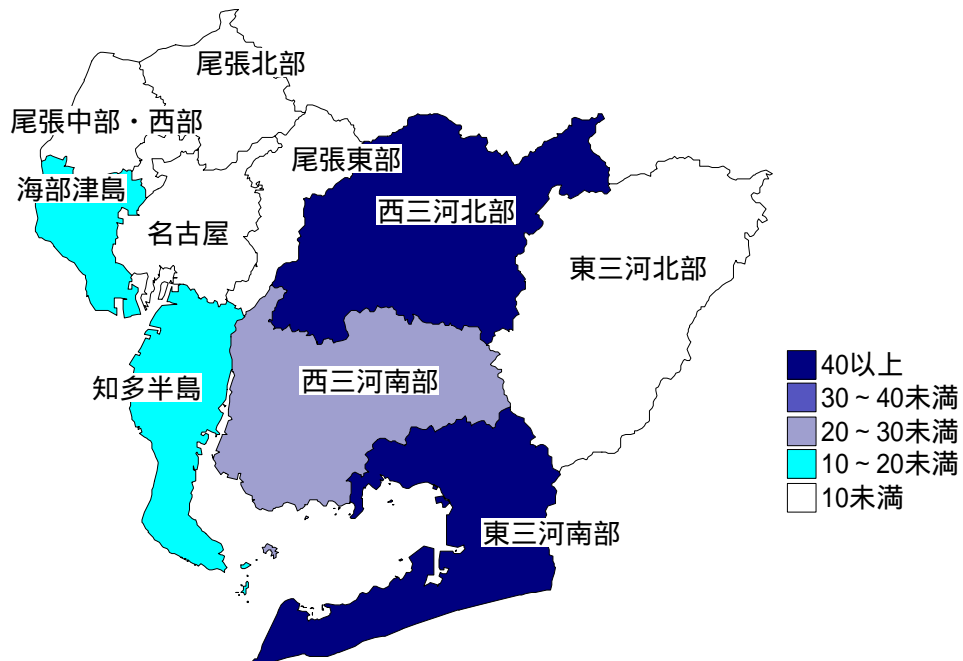


疾患名	前週	今週	備考
<u>流行性角結膜炎</u>	1.4 ↓	1.3 ↓	眼結膜・角膜の炎症を主症状とするアデノウイルス感染症 (重症例では視力障害を残す)
<u>A群溶血性レンサ球菌咽頭炎</u>	0.45 ↓	0.63 ↑	レンサ球菌のうち血清型分類のA群に分類されるものによる上気道感染症
<u>手足口病</u>	0.60 ↓	0.61 →	夏かぜウイルスの飛沫、経口、水疱からの感染。口の中、手や足の先の水疱性発疹
<u>マイコプラズマ肺炎</u>	0.62 ↓	0.23 ↓	マイコプラズマとよばれる病原体による空咳と胸痛が特徴的な肺炎 8 定点からコメントでの患者発生報告あり

定点当たり報告数	定点当たり報告数	定点当たり報告数
↓ 減少	→ 横ばい	↑ 増加

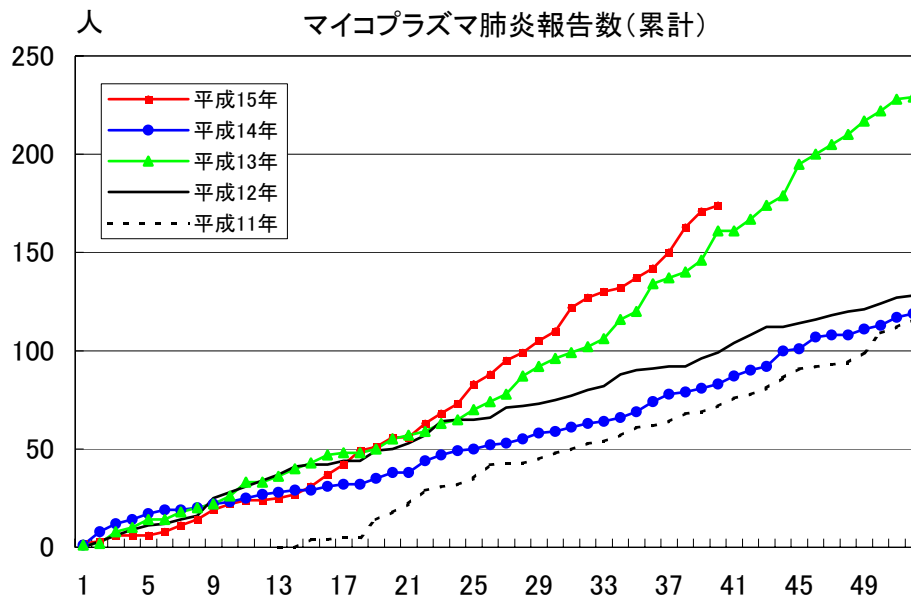
感染症についての説明及びグラフ総覧については、
愛知県衛生研究所のホームページをご覧ください。
(<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/>)

マイコプラズマ肺炎の医療圏別報告数(名古屋市含む)



医療圏別基幹定点数と報告数(平成15年第1週から第40週までの累計)

医療圏名	圏内保健所等	基幹 定点数	報告数
名古屋市	名古屋市	1	4
尾張東部	瀬戸保健所	1	0
海部津島	津島保健所	1	17
尾張中部・西部	師勝・一宮保健所	1	1
尾張北部	春日井・江南保健所	1	1
知多半島	半田・知多保健所	1	13
西三河南部	岡崎市・衣浦東部・西尾保健所	3	21
西三河北部	豊田市・加茂保健所	1	40
東三河南部	豊橋市・豊川保健所	2	77
東三河北部	新城保健所	1	0
計		13	174

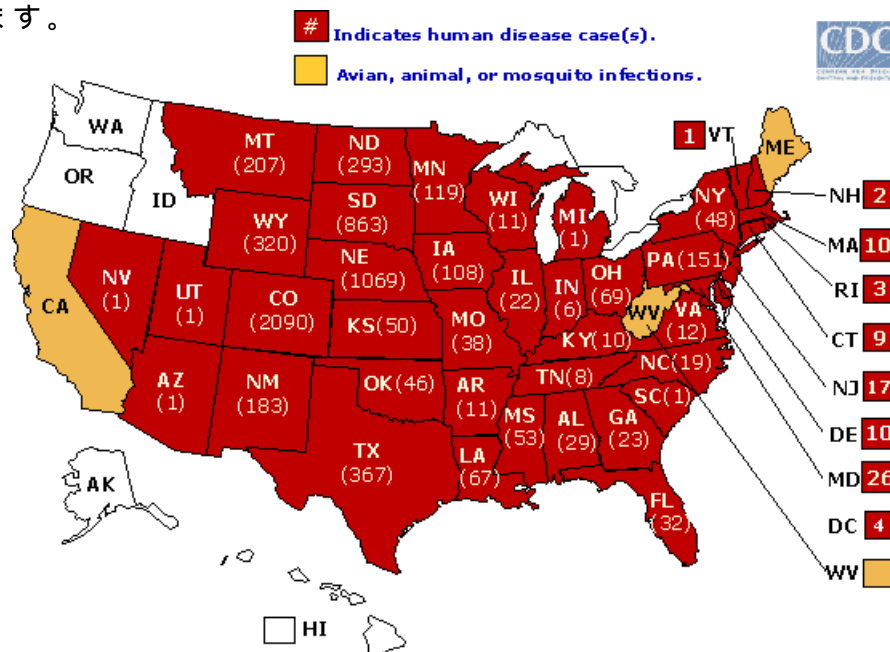


トピックス

米国におけるウエストナイル熱の流行と我が国での対策（第3報）

【平成 15 年 10 月 8 日現在】

愛知県感染症情報・第 37 週（9 月 8 日～9 月 14 日）のトピックス（9 月 17 日時点）でお伝えしましたが、昨年アメリカ合衆国で大流行（4,156 人の感染者と 284 人の死者）したウエストナイル熱（脳炎）がこの夏も昨年を越す勢いで流行しています。7 月 21 日時点でテキサス州 4 名、その他の 4 州で各 1 名、合計 8 名だけであったアメリカ国内での感染者はその後、増加の一途をたどり、合衆国における現時点（10 月 7 日現在）での感染者数（累積）は 6,411 名と、昨年 1 年間の感染者数 4,156 名を 2,000 名以上も上回って、昨年同時期（2,800 名程度）の倍以上となっています。しかしながら、昨年は 9 月が患者発生のピークだったことから、今年も同様のペースで患者が発生すると仮定すれば 10 月以降の新たな患者の発生は徐々に減少していくものと考えられます。今年も、昨年までは感染者が全く報告されていなかったニューメキシコ州を含め西部の州からの現時点での各州別報告数が昨年末の各州別報告数（昨年、一年間の報告数）と比較して、200 名～2,000 名以上増加しています。そのうち感染者が多数報告されているのは 10 月 7 日現在コロラド州が最多で 2,090 名（昨年末比 2,076 名増、死者 38 名）、次いでネブラスカ州の 1,069 名（昨年末比 917 名増、死者 15 名）、サウスダコタ州の 863 名（昨年末比 826 名増、死者 8 名）、テキサス州の 367 名（昨年末比 165 名増、死者 14 名）、ワイオミング州の 320 名（昨年末比 318 名増、死者 8 名）、ノースダコタ州の 293 名（昨年末比 276 名増、死者 4 名）、モンタナ州の 207 名（昨年末比 205 名増、死者 2 名）、ニューメキシコ州の 183 名（昨年末比 183 名増、死者 4 名）などとなっています。



しかしながら 4 年前に初めてアメリカでの流行が発生したニューヨーク市（感染者 48 名、死者 6 名）やフロリダ州（患者 32 名、死者ゼロ）などでは今年も昨年に引き続き発生数は少なくなっています。全体では、43 の州でヒトへの感染が確認され、10 月 7 日現在で 6,411 名の感染者（検査陽性者）と 134 名の死亡者が報告されています。

一方、日本からの観光客が多いカリフォルニア州内でのヒトへの感染は今のところ報告されていません（10 月 7 日現在）。しかしながら、トリなどの動物への感染が報告されていることから、蚊に刺されないように注意することが必要です。

ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎）について

1 症状など

- ・ **不顕性感染**：多く（80%程度）は感染しても症状が出ない。
- ・ **通常型**：潜伏期 3～15 日程度
急激な発熱、頭痛、背部痛、めまい、発汗、約半数の症例で出現するとされる紅い小丘疹が密生した猩紅熱様発疹（米国の患者では、約 20%程度に認められる）、リンパ腫大など
3～7 日で解熱し、短期間で回復
- ・ **脳炎型**：感染を受けた人の 1%未満
重い症状が出現（頭痛、高熱、頸部硬直、感覚障害、昏睡、戦慄、麻痺など）高齢者や免疫機能の低下した人に多く、死亡率は 3～15%

2 感染経路

- ・ ウイルスに感染したカラスなどの鳥を刺してウイルスを含む血液を吸血した蚊に刺されることによって感染
- ・ ウイルスに感染したヒトからヒトへの感染については、ヒトの末梢血にはウイルスが大量に出現することが少ないことから起こりにくいと考えられている。

我が国での対策

- 1 我が国では私たちの身の周りにはほとんどの蚊が（14 種類ほどの蚊のうち、ヒト及びトリの両方を刺す性質を持つ 11 種類）ウエストナイルウイルスを媒介する可能性があるとの厚生労働科学研究報告がなされ、我が国でウエストナイル熱（脳炎）が流行する可能性も指摘されています。

これらの蚊に対する対策として、6 月 18 日付けでウエストナイル熱の侵入に備えた地域における対策をまとめた厚生労働科学研究の結果が報告されました。その中で、媒介蚊を可能な限り減らすための対策として、主に以下のことを提言しています。

幼虫発生源の水溜まり等を無くすこと

殺虫剤を用いて蚊を殺すこと

網戸の設置や、屋外では皮膚に忌避剤を塗ること

- 2 昨年（2014 年）の北米におけるウエストナイル熱の大流行を受け、我が国では昨年 10 月に「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の施行規則の一部改正がなされ、ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）は 4 類感染症に指定され、診断した医師は都道府県知事に届け出なければならないことになりました。

- 3 アメリカでは、カラス等が大量に死亡していたという報告事例があり、流行予測のために愛知県では保健所においてカラスの死亡報告について月ごとに取りまとめています。その結果は下の表のとおりであり、現在のところカラスの異常な大量死は確認されていません。

平成 15 年	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	合計
合計	8	11	8	12	20	20	8	7	94

(愛知県健康福祉部健康対策課集計)

- 4 当衛生研究所でも、昨年度に全国の地方衛生研究所と国立感染症研究所(感染研)が連携して立ち上げたウエストナイルウイルスの遺伝子の検査体制に加え、感染研がアメリカ合衆国CDC(米国疾病対策センター)から提供を受けた患者血清の一部の提供と同時に検査法の研修も受け、現在、血清学的検査法についてもその検査体制が整えられています。

定点の先生方からのコメント

尾張西部地区

病原性大腸菌O1 2歳男、25歳女、29歳女

病原性大腸菌O18 2歳女、3歳女

病原性大腸菌O25 4歳男

病原性大腸菌O166 10ヵ月女

相変わらず病原性大腸菌による腸管感染症は多いです。

【尾西市 城後小児科】

8歳女 修飾麻疹*1 麻疹ワクチン済み

【一宮市 後藤小児科医院】

*1 修飾麻疹：乳幼児期に麻疹ワクチンの接種既往のあるものが学童期に軽い麻疹に罹患すること。

寒暖の差が激しく感冒様の症状の方がやや増加しました。

マイコプラズマ肺炎と思われる15歳の少年あり。

【一宮市 田中内科小児科医院】

10歳女 サルモネラO9群

【一宮市 あさのこどもクリニック】

マイコプラズマ肺炎 9歳男

川崎病 1歳女

【一宮市 平谷小児科】

5ヵ月男 病原大腸菌O1 VT(-)

【江南市 みやぐちこどもクリニック】

ほとんどおちついていきます。

胃腸かぜが少しあります。

【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】

34歳女、9歳女 マイコプラズマ肺炎

6歳女 溶連菌感染症

【師勝町 師勝クリニック】

60 歳男 マイコプラズマ肺炎

【春日町 丹羽医院】

尾張東部地区

カンピロバクター腸炎 + 病原大腸菌 O168 9 歳男

マイコプラズマ感染、アデノウイルス感染、溶連菌感染が目立ちます。

【瀬戸市 津田こどもクリニック】

マイコプラズマ肺炎が幼児、学童に大変多くみられます（成人例も多い）。

その他今週は目立った感染症はありませんでしたが、喘息症状での来院が急増しました。

【尾張旭市 医療法人誠和会 佐伯小児科医院】

症状出現 2 日後のアデノチェックにて（-）ですが、臨床的に流行性角結膜炎と診断。（アデノチェック 15 分後、40 分後で判定）

【瀬戸市 医療法人 有竹眼科】

カンピロバクター腸炎 父、母、1 歳女兒の家族例

胃腸かぜが増えてきました。

手足口病 再び増加

【春日井市 朝宮こどもクリニック】

感染症少ない。

喘息増加している。

【小牧市 小牧市民病院】

マイコプラズマ肺炎 12 歳女、14 歳男

【南知多町 医療法人大岩医院】

西三河地区

4 歳女 StrepA⁺（+）

【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】

*2 StrepA : A 群 溶連菌抗原検出用キット

6 ヶ月女 O119

2 歳男、3 歳男 サルモネラ腸炎

【豊田市 田中小児科医院】

3 歳女 サルモネラ腸炎 O9

【豊田市 すくすくこどもクリニック】

10 歳男 病原性大腸菌 O124 VT（-）、カンピロバクター

10 ヶ月男 病原性大腸菌 O18 VT（-）

12 歳女 サルモネラ O9

【岡崎市 にいのみ小児科】

1 歳男 病原性大腸菌 O1

4 歳男 病原性大腸菌 O18

1 歳女 サルモネラ O9

8 歳女 マイコプラズマ肺炎

10 歳男 カンピロバクター

【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】

3歳女 ヘルペス口内炎

【西尾市 やすい小児科】

手足口病の小流行が見られました。

【西尾市 山岸クリニック】

1歳男 サルモネラO7

5歳女 病原性大腸菌O1 VT(-)

【幸田町 とみた小児科】

DPT^{*}3未接種の百日咳がみられます。

【三好町 三好町民病院】

*3 DPT：ジフテリア、百日咳、破傷風の3種混合ワクチン

東三河地区

3歳女、9歳女 カンピロバクター

1歳男、2歳男 サルモネラO9

6ヵ月 病原性大腸菌O18

【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】

4歳女、5歳女 マイコプラズマ肺炎

【豊橋市 野村小児科】

1～3類感染症の発生状況 - 愛知県(名古屋市を除く。) -

細菌性赤痢

番号	報告 保健所	年齢	性別	発病 月日	初診 月日	診定 月日	菌型等	備考
1	豊田市	28	男	9/29	10/1	10/3		推定感染地域 国内
2	瀬戸	13	男	9/29	10/1	10/4		推定感染地域 国内
3	加茂	35	女	9/29	9/29	10/4		推定感染地域 国内

コレラ(39週報の再掲)

1	半田	38	女	9/28	9/28	9/29	疑似症	推定感染地域 ベトナム
---	----	----	---	------	------	------	-----	----------------

全数把握の4類感染症の発生状況 - 愛知県(名古屋市を除く。) -

破傷風1例(61歳)

第38週(15年9月15日~9月21日)の4類感染症 (全国)

小児科定点報告疾患

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第29週をピークとし、その後は週により緩急はあるものの減少し続けている。第16週以降過去10年間の当該週と比較して最高の値であり、都道府県別では愛媛県(1.9)、高知県(1.2)、岐阜県(0.9)、大分県(0.9)が多い。手足口病の定点当たり報告数は第29週をピークとし、5週続けて減少した後、2週続けて微増したが、その後は前週、今週と緩やかに減少している。過去10年間の当該週と比較して最も多く、都道府県別では岩手県(6.6)、秋田県(5.8)が多い。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第29週をピークとし、その後は減少し続けており、都道府県別では宮崎県(3.7)、愛媛県(3.1)が多い。

基幹定点報告疾患

無菌性髄膜炎の定点当たり報告数は増加して0.13で、都道府県別では熊本県(1.1)、鳥取県(0.6)、岡山県(0.6)が多い。マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は微増して0.24で、都道府県別では山形県(1.7)、愛知県(0.9)、岐阜県(0.8)、大阪府(0.8)が多い。

(Infectious Diseases Weekly Reportより抜粋)

厚生労働省感染症研究所感染症情報センター - 感染症情報室提供)

詳細は感染症情報センター - のホームページ (<http://idsc.nih.go.jp/kanja/index-j.html>) の感染症発生動向調査週報をご覧ください。

愛知県感染症情報

2003年第1週～第40週(平成14年12月30日～平成15年10月5日)(累計)

愛知県衛生研究所

	定点数					インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	風疹	ヘルパンギーナ	麻疹	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	急性脳炎 (日本脳炎を除く)	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎*	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	成人麻疹
	インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹																					
愛知県 (名古屋市を含む)	191	182	35	51	13	47,887	1,432	7,283	28,139	11,753	10,623	1,628	5,391	67	59	6,445	169	4,553	31	1,179	1	6	11	174	0	4
総数 (名古屋市は除く)	121	112	24	37	12	38,582	1,065	5,224	19,282	9,423	9,059	1,314	4,326	54	38	4,682	135	3,639	26	856	1	6	10	170	0	4
名古屋	70	70	11	14	1	9,305	367	2,059	8,857	2,330	1,564	314	1,065	13	21	1,763	34	914	5	323			1	4		
尾張東部	9	9	2	3	1	2,755	75	850	1,212	431	193	38	249	5	1	493	13	422	1	38						
海部津島	7	7	2	2	1	1,341	47	90	1,409	518	885	73	213	2		238	2	161	2	27			1	17		
尾張中部	4	4	1	1		1,378	13	129	1,154	170	183	21	102		5	393	1	153		20						
尾張西部	16	12	3	4	1	2,712	44	378	2,419	797	831	135	486	7	1	344	4	242	1	132			1	1		
尾張北部	9	9	2	3	1	4,291	117	414	1,253	640	764	198	360	3	4	464	7	332	1	70	1	2	2	1		1
	6	6	1	2		1,522	64	321	1,787	565	748	94	325	3	1	209	1	111		47						
知多半島	6	6	1	2	1	1,915	19	185	721	222	152	52	232		1	156	1	213		15		1		13		2
	7	7	2	2		2,364	115	452	1,292	627	416	80	313	1	1	343	28	135	2	31						
西三河南部	11	7	2	2	1	4,159	33	328	247	930	592	157	523	12		359	1	558	3	82						
	11	11	2	4	1	5,878	75	420	1,210	1,139	918	117	409	4	1	381	14	653		101			2	14		
	5	5	1	2	1	1,190	16	234	669	438	323	94	173	1	2	142	10	160		51			2	7		1
西三河北部	8	8	2	3	1	2,409	87	264	1,295	834	475	73	284	12	16	367	12	278	7	102			2	40		
	3	3		1		489	16	204	430	149	162	13	51	1	3	80		47								
東三河南部	8	8	2	4	1	3,088	228	607	2,570	852	1,163	95	340	1		359	25	41	7	81		3		37		
	9	8	1	2	1	2,839	116	346	1,614	1,056	1,204	74	245	2	2	352	13	108	2	59			40			
東三河北部	2	2			1	252		2		55	50		21			2	3	25								

*一宮保健所(1例)、衣浦東部保健所(1例)から38週分の追加報告あり

愛知県感染症情報

2003年第1週～第40週(平成14年12月30日～平成15年10月5日)(累計)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋市を除く)	インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	風疹	ヘルパンギーナ	麻疹	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	急性脳炎 (日本脳炎を除く)	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎*	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	成人麻疹
計	38,582	1,065	5,224	19,282	9,423	9,059	1,314	4,326	54	38	4,682	135	3,639	26	856	1	6	10	170	0	4
～6ヶ月	518	6	11	228	248	73	7	370	8		70	2	2		5						
～12ヶ月	1,096	38	26	1,239	571	441	47	2,609	12	2	443	27	22		13						
0歳																	2		3		
1歳	3,227	163	131	2,939	1,694	1,645	69	1,246	14	5	1,157	33	175		28				14		
2歳	3,245	172	296	2,194	1,596	1,595	119	80	3	2	896	9	289	1	23				16		
3歳	3,321	163	645	2,148	1,752	1,731	149	8	3	1	828	6	550	2	28				18		
4歳	3,516	158	988	1,888	1,646	1,505	194	1	4	3	558	8	714		22				13		
5歳	2,262	134	1,010	1,485	1,002	989	209	2	2	6	378	6	703	1	30						
6歳	1,825	79	745	1,097	416	462	179	4			149	7	429		8						
7歳	1,466	49	430	857	170	208	101	1	1	4	72	5	248		10						
8歳	1,304	38	294	694	112	136	98	3	2	3	32	4	172	1	10						
9歳	1,336	18	169	530	62	66	44			1	35	2	96		7						
5歳～9歳																		3	41		
10歳～14歳	4,860	22	232	1,273	96	93	68	2	2	3	28	17	154	1	34				25		
15歳～19歳	1,574	3	20	361	9	9	1				8	3	12		31			1	4		
20歳～		22	227	2,349	49	106	29		3	8	28	6	73			1	4				
20歳～29歳	2,768													10	138			3	10		2
30歳～39歳	3,054													1	179			1	12		1
40歳～49歳	1,182													2	84			2	5		1
50歳～59歳	892													3	101				2		
60歳～69歳	597													1	59				2		
70歳～														3	46						
70歳～79歳	352																		4		
80歳以上	187																		1		

*一宮保健所(1例)、衣浦東部保健所(1例)から38週分の追加報告あり